

新春もちつき会



1月6(土)午前10時～徳成寺において、新春もちつき会が開かれました。2007年から12年連続で毎年1月に開催されていて、いまや伝統行事になりつつあります。

この日も寒い日ではありましたが、大勢の皆さんに集まって頂き、威勢よくモチをつきました。参加者皆さんの新年を迎えた喜びと、いい一年にしたいという意気込みが伝わってくるものがありました。

子どもさんたちも多く参加してくれて、大盛り上がりでしたね。中にはお正月に都会からふるさとに帰省中だという方もおられ、ふるさとのいい思い出になったかも知れません。またこの度は、子どもさん専用の杵を作って、寄贈して下さった方もおられ、おかげ様で子どもたちが活躍できました。左の写真の少年は、その杵を使って元気よくモチをつきましたよ。



つき上がったモチを、大人も子どもも寄ってたかって丸めました。毎年のことですが、誰か彼かモチつきの経験者が必ずいて、ちゃんと指導してくれて出来るのは、面白いところです。そして出来上がったおモチを、みんなで頬張りました。うーん、美味い！大きいのも小さいのも、いろんな形のが出来上がりましたが、一緒に作ったものはおいしいものです。

最後は、恒例のビンゴゲームで締めました。いつも皆さんのテンションは最高潮に達します。偶然とはいえ、当たるとかなりうれしいものです。当選者の皆さんのとってもいい笑顔が本堂に広がっていましたね。この皆さんの笑顔こそが、お寺に住む私たちにとってのエネルギーの源です。2018年もまた1年、頑張っていく力がわいて来るから不思議です。本当にありがとうございました。

